

令和6年度事業実績報告書

令和7年4月30日

愛媛県議会議員 福羅浩一 様

議員氏名

帽子大輔



主な政務活動の実施状況について、次のとおり報告します。

1 調査研究の概要

インバウンド客も見据えた観光の魅力度向上を図るため、道後公園の整備について

地域住民の憩いの場である道後公園は、県内有数の観光地である道後温泉と古くから関わりがあり、国史跡湯築城跡として日本100名城に指定されるなど、歴史的、文化的価値が高いことから、県では、観光資源としてのポテンシャルを活かすため、史跡湯築城跡の整備基本計画に基づき、魅力向上に取り組んでいる。具体的には、地域住民からより親しまれるよう、湯築市や観月祭などの住民参加型のイベントを開催や、史跡湯築城の歴史を広く紹介し、理解を深めてもらうため、中世の湯築城が体験できる3次元VRコンテンツを制作し、園内ガイドに活用しているほか、史跡解説動画のSNS投稿や歴史塾の開催なども実施しており、お城を巡る旅行者等の来園につながっている。令和7年度の予算において、道後温泉本館リニューアルや松山空港国際線の増便を好機と捉え、道後を訪れるインバウンドを含めた観光客をターゲットとして、多言語対応のオーディオトラベルガイドの導入や、ナイトタイムエコノミーの観点を取り入れた園路を照らすフットライトの整備や湯釜薬師のライトアップを進めるほか、道後温泉関係団体と連携した、食や地酒イベントの開催など、新たな付加価値を提案する計画となっている。

県歴史文化博物館では本県の豊かな歴史や文化の保存と活用について

歴史文化博物館では、開館以来、本県の歴史や民俗など、約53万点の資料を収集し、随時、展示や講座等で紹介している。これらの貴重な遺産を確実に継承するためには、デジタル技術も活用しながら適切な保存と、県民の歴史文化への理解を促進することが重要と。デジタルを活用した保存については、コロナ禍を契機に、資料のデジタルアーカイブ化を進め、江戸時代の古地図や世相を描いた絵巻物151点をホームページで公開している。また、国の文化遺産オンラインに重要文化財等の収蔵品を掲載するなど、順次拡充を図っている。さらに、現物の資料の保存についても、縦横7.5m四方に及ぶ全国最大級の江戸時代前期の正保伊予国絵図を2年かけて修復し、今年度の開館30周年記念特別展において修復過程も併せて紹介し、高い評価を得るなど、資料の価値等も勘案しながら計画的に進め



ている。令和6年度は史跡を巡るバスツアーや学校への出前講座等を70回以上開催する他、SNSを活用した収蔵資料等の発信など、県民が歴史文化に親しみ、学びを深める機会の充実を図っている。

県産日本酒の海外販路の拡大や付加価値の向上について

日本酒の国内消費量が減少する中、これまで優れた杜氏を輩出するなど脈々と受け継がれてきた本県の伝統的酒造りの維持、発展には、需要の増加が続く海外での販路開拓が極めて重要であり、海外市場でしのぎを削っている全国の大手酒蔵に対して、小規模な酒蔵が多い本県では、官民一体となった効果的なアプローチが必要である。県では、令和4年度から愛媛県酒造組合と共同で、えひめ香る地酒プロジェクトに取り組み、県内産の酒米と独自開発した花酵母を使用した、ストーリー性を持つ高付加価値の地酒、愛媛さくらひめシリーズを商品化し、国内外で積極的なプロモーションを行い、これまでに1億円以上の売上げに繋げている。また、当プロジェクトが2024年度グッドデザイン賞を受賞するなど国内外からの評価も高まっている。今回のユネスコ無形文化遺産登録も追い風に、引き続き、愛媛さくらひめシリーズを本県の地酒のけん引役として、来年度は、高価格帯の日本酒需要が高い香港をターゲットに据え、大規模展示会への出展やビジネス交流会の開催など新たな市場開拓に取り組むほか、ブランド価値を一層高めるため国際的な品評会に出品する酒蔵を支援するなど、県酒造組合と連携して戦略的な販路拡大と付加価値の向上に取り組む計画である。

中小企業による外国人材の受入れ支援について

高い語学力や技能を有する高度な外国人材は、旺盛なインバウンド需要の取り込みや、成長著しい海外市場への積極的なビジネス展開による本県経済の維持、発展を図る上で、重要な役割を担っており、県内企業の採用ニーズは高まっている。県では、他県に先駆け、令和4年度からネパールの高度IT人材と県内企業とのマッチング支援に取り組み、今年度の内定者を含め、延べ26社35名の採用に繋げてきている。今後は、これまでの経済交流ミッションで関係を構築したインドやインドネシアのエンジニア人材等を対象とした合同企業説明会や、直行便が就航している韓国、釜山市での日本就職希望者向け採用イベントの開催、新設する企業向け相談窓口による採用活動のフォローなど、県内企業のニーズやターゲット国の社会経済情勢を踏まえた、高度人材の円滑な受入れを積極的に支援して予定。加えて、愛媛大学と連携し留学生の県内就職を促進するとともに、産学官で構成する協議会を新設し、専門学校と連携した留学生の県内定着スキームの構築を図り、帯同家族も含めた日本語教育支援など多文化共生施策も推進することで、働き暮らす場所として選ばれる愛媛を目指している。

保育施策の展開について

価値観の変化や共働き家庭の増加等により、保育所では多様化するニーズへの対応力の強化が求められており、国が量から質へと保育の政策転換を図っている中、県ではこどもの育ちに目を向けた質の高い保育の提供を目指しており、保育士が子どもに時間をかけて向き合い、適切な保育を提供できる環境づくりが重要である。こうした中、県内の保育士への調査では約7割が人手不足を訴え、子どもの命を預かる保育士が懸命に現場を支えている状況にあり、県では、まずは人材確保に最優先で取り組むとともに、保育の質に着目し多様なニーズへの対応力を強化することで、子育てへの安心感の醸成を図る構想を持ち施策を展開していきたい考えである。具体的には、高校生と保育士の交流、養成校の学生への魅力の訴求、現役保育士の職場環境改善など、各ステージごとにアプローチし保育士になりたい、なろう、なってよかったとの思いを喚起していく取り組みを行う。また、現場の課題感に応じた専門研修や健やかな育ちを支える環境整備、社会が保育を尊重する機運醸成などにも戦略的に取り組む。更には、県、市町連携会議で確認した市町との更なる連携とともに、処遇改善に向けた国

への要望活動の継続など、今後も保育士が働きやすい環境づくりに努め、質の高い保育の提供により子ども、子育て家庭を全力で支援している。

妊娠・出産リテラシーを踏まえた若い世代の健康教育の普及・推進について

高齢出産や不妊治療を受ける方の割合が増加する中、妊娠前から健康状態等を把握し、早めにケアを始めることが肝要であり、男女ともに若い頃からヘルスリテラシーを高め健康を増進するとともに、希望する時期に妊娠、出産できる可能性を高めるため健康管理を行うプレコンセプションケアを社会全体で推進することが重要。県では、高校生や大学生など若年層を対象に性に関する正しい知識の提供や自身のライフイベントについて考える出前授業を実施し、ライフデザインに関する意識付けに努めている。また、企業を対象とした妊娠、出産の理解促進を図る研修を開催し、希望者への妊娠前検査を実施し、検査結果が判明した後にアンケート調査を行ったところ、生活習慣の改善や妊娠、出産に関する行動を早めたい等の行動変容に繋がる効果が確認された。今後は、高校生等を対象に就労や結婚、妊娠、出産等の情報を含むライフデザインの構築を支援する啓発冊子を配布するほか、妊娠前検査については、えひめ人口減少対策総合交付金を活用した市町事業に移行し、県は企業の理解、取組みを促進するため、講演会の開催による普及啓発やアドバイザー派遣による健康的で働きやすい職場環境づくりを支援することで、若い世代からの健康教育を積極的に推進していく。

2 その他の政務活動の概要

- ・ 四国観光議連役員会 (R6. 4)
- ・ 銀天街再開発についての住民相談 (R6. 4)
- ・ 国会議員への陳情活動 (R6. 4)
- ・ 萬翠荘の活用についての相談 (R6. 4)
- ・ 愛媛県生活衛生同業組合総会 (R6. 5)
- ・ 憲法改正講演会 (R6. 5)
- ・ 愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合 地震被害に対する相談・要望 (R6. 5)
- ・ 四国観光議連総会 (R6. 5)
- ・ 愛媛県植樹祭 (R6. 5)
- ・ 上人坂の活性化についての相談 (R6. 5)
- ・ 道後公園の整備について相談・要望 (R6. 5)
- ・ 企業立地についての相談・要望 (R6. 5)
- ・ スケートリンク存続の相談 (R6. 5)
- ・ 被災地視察、意見交換 (熊本県人吉町、益城町、熊本県、熊本市) (R6. 5)
- ・ スタートアップ支援についての相談 (R6. 5)
- ・ 愛媛台湾親善交流会議 (R6. 6)
- ・ スポーツ施設運営のヒアリング、勉強会 (R6. 6)
- ・ 松山の歴史文化の保存についての意見交換 (R6. 6)
- ・ 北方領土返還要求会議 (R6. 6)
- ・ 日本保育協会愛媛県支部との勉強会、意見交換 (R6. 6)
- ・ 旅館業の災害協定についての調査 (R6. 6)
- ・ 愛媛県農工産業連合会との意見交換 (R6. 6)
- ・ 愛媛県漁業協同組合第1回通常総代会 (R6. 6)
- ・ 地方議員勉強会 (R6. 7)
- ・ 内閣府参事官との意見交換 (民泊について) (R6. 7)

- ・学生との意見交換 (R7. 7)
- ・「松山の論点をみんなで議論」(R6. 7)
- ・海上自衛隊「ふゆづき」入港歓迎式典 (R6. 7)
- ・韓国旅行業会長との意見交換 (R7. 7)
- ・愛媛県調理師会通常総会 (R6. 7)
- ・温泉シンポジウム in 松山 (R6. 7)
- ・環境保全型防災拠点についての相談 (R6. 7)
- ・中小企業団体中央会青年部との意見交換 (R6. 7)
- ・愛媛県漁港漁場協会通常総会 (R6. 7)
- ・愛媛県青年漁業者連絡協議会通常総会 (R6. 7)
- ・国際交流、県産品の輸出についての相談 (R6. 7)
- ・愛媛県防衛議連通常総会 (R6. 7)
- ・観光庁観光産業課大野専門官による「SDGs セミナー」
- ・国会議員との意見交換 (R6. 8)
- ・間屋町青年部との意見交換 (R6. 8)
- ・エクスレバンとの国際交流についての相談 (R6. 8)
- ・愛媛県戦没者追悼式 (R6. 8)
- ・えひめ政策セミナー (R6. 8)
- ・下灘漁協組合との意見交換 (R6. 8)
- ・愛媛県技能承継懇談会 (R6. 9)
- ・認定農業者との意見交換 (R6. 9)
- ・保育の意見書相談 (R6. 9)
- ・愛媛県議会スポーツ振興議員連盟表彰式 (R6. 9)
- ・観光商談会についての要望 (R6. 9)
- ・JR 松山駅付近高架化完成式典 (R6. 9)
- ・松前町長との意見交換 (R6. 10)
- ・愛媛県園芸大会 (R6. 10)
- ・地方とラグジュアリー観光に関する勉強会 (R6. 10)
- ・愛媛県私学振興大会 (R6. 10)
- ・JA グループとの意見交換 (R6. 10)
- ・森林組合振興協議会研修会 (R6. 10)
- ・とべ焼きについての相談・意見交換 (R6. 10)
- ・知事との意見交換 (R6. 11)
- ・愛媛県測量設計業協会設立 50 周年記念式典 (R6. 11)
- ・野菜ソムリエと農業振興に関する相談 (R6. 11)
- ・四国観光議連役員会 (R6. 11)
- ・愛媛県議会ハラスメント防止研修会 (R6. 12)
- ・えひめ政策セミナー (R6. 12)
- ・聴覚障害者団体との意見交換会（手話条例等）(R6. 12)
- ・国際アイスホッケー予選視察 (R6. 12)
- ・サロン SAKE in paris の主催者との意見交換 (R6. 12)
- ・愛媛県畜産振興連絡協議会との意見交換 (R6. 12)
- ・拉致問題を考える研修会 (R6. 12)
- ・愛媛県酒造組合との意見交換 (R6. 12)
- ・愛媛県観光議連視察（中部・宮城）(R6. 12)

- ・在リヨン領事事務所との意見交換 (R6. 12)
- ・都道府県観光産業振興議員連盟役員会 (R6. 12)
- ・国会議員（観光議連）との意見交換 (R6. 12)
- ・松山市青少年育成市民会議 (R7. 1)
- ・本四公団への要望活動（しまなみ自転車無料継続）(R7. 1)
- ・ヤマハグリーンスローモビリティについて (R7. 1)
- ・宿フェス視察 (R7. 2)
- ・県政報告会 (R7. 2)
- ・全日本司厨房士協会愛媛県本部受賞祝賀会 (R7. 2)
- ・氷上スポーツ体験会 (R7. 2)
- ・えひめ政策セミナー (R7. 2)
- ・愛媛県旅行業協同組合への要望（愛媛県観光議連）(R7. 3)
- ・Wi-Fi 整備、四国遍路の世界遺産登録についての要望（愛媛県観光議連）(R7. 3)
- ・スケートリンクの存続について相談 (R7. 3)
- ・地方議員勉強会 (R7. 3)